



2年生 キャリア教育シンポジウムで考える未来

1月30日（金）に、藤沢文化センターにて、一関市キャリア教育シンポジウムが開催されました。2年生が参加して、川中以外には、室根中学校、藤沢中学校が参加しました。

最初に講演があったのですが、講師で登場したのは、株式会社門崎代表取締役社長の 千葉 祐士 さん。演題を「一関を東京に、岩手を世界に！！～川崎町門崎で生まれ育った肉おじさんの壮大な挑戦！！～」として、川崎の良さ、地方の良さ、そして夢を見て叶えるために大切なことを、熱く熱く語られていました。夢見る中学生の胸に響くお話でした。

後半はパネルディスカッションが行われ、「地方で実現する自分らしい生き方・働き方」をテーマに、各中学校の代表者がパネリストとして登壇しました。本校からは小野寺 美結さんが登壇し、堂々とした発表でした。未来についてたくさん考えたシンポジウム。あとは、言動と行動ですね。



1年生 親子進路学習会で学ぶ仕事の喜び・苦勞

キャリア教育シンポジウムと同日、1年生の方では親子進路学習会が開催されました。講師に千葉 昌嗣さん（花さんのお父さん）と小野 峻裕さん（鈴夏さんのお父さん）をお招きし、仕事について、社会で働くことについてご講演いただきました。こちらについては、生徒の感想を紹介させていただきたいと思います。お忙しいところ貴重なお話を聞かせていただき、大変ありがとうございました。

- この親子進路学習会で、人と人とのつながりを大切にしていきたいと思いました。
- お金大事！人間関係も大事！学力も大事！そして、好きなことが大事！
- 学校のスローガンにもある「主体性」は、大人になっても必要なことなのだと分かった。これからは、もっと真剣に勉強に取り組んでいきたい。
- 今から努力することで変わることがあるということが分かりました。
- 自分は中学生になったばかりだから就職のことはまだ関係ないと思っていたけれど、就職するには今から覚えないと後々大変になるということが分かった。就職するため、まずは苦手教科を減らしたい。
- 「仕事が大好き」という気持ちを持って仕事をするのは、とても素敵なことだ。
- これからは指示をされる前に自分で行動したいと思いました。

